

プレスリリース [2025 年 9 月 30 日]

(計 1 枚)

ゼロカーボンシティ実現に向けた新たな取組 町田市立小中学校 43 校の照明設備を LED 化

市は、町田市立小中学校の児童及び生徒の健全な学びの環境を維持していくため、一般照明用の蛍光灯の製造・輸出入が 2027 年度末までに廃止されることに対応する必要があります。

また、市は、2022 年 1 月 24 日に環境先進都市「ゼロカーボンシティまちだ」を宣言し、2013 年度に 1,489 千 t-CO₂ あった温室効果ガス排出量を、2030 年度までに約 33%減の 998 千 t-CO₂ に削減し、2050 年までには実質ゼロを目指しています。

これらの課題の解決に向け、ESCO 事業（※）により小・中学校 43 校の照明設備の LED 化を進めます。ESCO 事業は本市における初めての取組です。

9 月 26 日にプロポーザルによる選定で最優秀提案者が決定しましたので報告します。

ESCO 事業とは

Energy Service Company（エネルギー・サービス・カンパニー）の略称で、省エネルギー効果が見込まれるシステムを提案し、設備設置工事・維持・管理まで含めた包括的なサービスを提供する事業のことです。

■導入概要

普通教室、特別教室、廊下、階段など児童・生徒が日常的に使用する約 46,670 箇所の照明を LED 化。

■導入効果

(1) 電気料金の削減 74,000 千円／年

(2) 二酸化炭素の削減（ゼロカーボンシティまちだへの貢献）1,300t-CO₂/年

※既存設備と比較して約 68%削減

■最優秀提案者

大和リース株式会社

■今後のスケジュール

2025 年 10 月 契約

2027 年 3 月 施工完了

以降 2027 年度から 2036 年度までの 10 年間、ESCO 事業サービスを利用

※サービス利用料は、全校の施工完了後の 2027 年度から発生

■ 本件に関するお問い合わせ先

学校教育部施設課長 本田 TEL 042 - 724 - 2174